

# 第 74 回 広島地方眼科学会 プログラム

(日本眼科学会専門医制度生涯教育事業認定単位 (1日3単位) 「登録証」をご持参下さい)

日 時 : 平成 27 年 11 月 15 日 (日)

午前 9 時 00 分開会

場 所 : 広島大学医学部内 広仁会館

## I. 開会の辞 (9 : 00)

## II. 一般講演

A (9 : 00 ~ 9 : 50)

座 長 立川 麻利亜 (吉島病院)

1. 確定診断に、生検を必要とした IgG4 関連疾患の 1 例  
○ 徳毛花菜・宮城秀考 (尾道総合)
2. 眼科で発見された IgG4 関連漏斗下垂体炎の 1 例  
○ 湯浅勇生・小林隆幸 (市立三次中央)
3. 就学時検診を契機に発見された小児脳腫瘍の 1 例  
○ 湯浅知世・石田由美 (呉医療センター)
4. 後極部の血管に強い硝子体癒着を認めた 1 例  
○ 神原諒子・小松香織・板倉勝昌・杉本洋輔 (県立広島)
5. 網膜下出血に対する網膜下 t-PA、空気注入  
○ 坂田 創・竹中丈二・山根 健・木内良明 (広島大)

B (9 : 50 ~ 10 : 50)

座 長 戸田 良太郎 (広島大)

6. 涙道内視鏡を用いた先天鼻涙管閉塞開放術  
○ 檜垣文雄 (広島市)
7. スマートフォンによる前眼部・眼底撮影のコツ  
○ 大田 遥・曾根隆志・末廣龍憲 (安佐市民)
8. 重症アルカリ眼外傷に対して複数回の外科的治療を施した 1 例  
○ 中村友美 (済生会呉)・井之川宗右・戸田良太郎・近間泰一郎 (広島大)
9. 吉島病院におけるタクロリムス点眼液の使用経験  
○ 出口香穂里・立川麻利亜 (吉島)
10. 患者アンケートから評価する多焦点眼内レンズ  
○ 杉本栄一郎 (広島市)
11. トーリック IOL の術後回旋を防ぐ方法について  
○ 三好輝行・吉田博則・中野賢輔・岩本 浩・山根貴司 (福山市)

C (10 : 50 ~ 11 : 40)

座 長 杉本 洋輔 (県立広島)

12. 緑内障連絡カードについてのアンケート結果

○ 宮田 章 (広島市) ・ 中野 徹 ・ 生塩元章 ・ 清水律子 ・ 杉本栄一郎 (広島市眼科医会) ・ 白根雅子 ・ 塚本秀利 (広島県眼科医会) ・ 木内良明 (広島大)

13. リパスジル 0.4% (グラナテック®) 点眼の有害事象の検討

○ 望月英毅 ・ 野間一列 (広島市)

14. 開放隅角緑内障に対する線維柱体切除術とエキスプレスミニチューブシャント術の治療成績の比較

○ 益田 俊 (広島赤十字・原爆) ・ 柳 昌秀 ・ 木内良明 (広島大)

15. レクトミー既往眼に対するロトミーの効果の検討

○ 佐々木崇暁 ・ 向井 聖 (中電)

16. 血管新生緑内障に対する線維柱帯切除術とバルベルト緑内障インプラント手術の無作為比較試験

○ 地庵浩司 ・ 山下裕子 ・ 高本有美子 ・ 柳 昌秀 ・ 奥道秀明 ・ 木内良明 (広島大)

### Ⅲ. 特別講演

座 長 近間 泰一郎 (広島大)

「米国のぶどう膜炎クリニックで学んだこと」

高知大学手術部 助教 原田陽介 先生

### Ⅳ. 日本アルコンセミナー (12:10 ~ 13:20)

座 長 木内 良明 (広島大)

「角膜感染症について」

近畿大学医学部眼科学教室 主任教授 下村嘉一 先生

### Ⅴ. 閉会の辞 (13:20)

#### 注意事項

(1) 1 演題あたり、10 分 (講演 7 分、討論 3 分) をお願い致します

(2) 講演開始 30 分前までにデータを受付までご提出下さい。データは、CD-R, USBフラッシュメモリに保存してください。

本会での発表可能なデータ形式は、Windows 版 Power Point 2000, XP, 2003, 2007, 2013 で作成、または、動作確認したものです。

\*動画を使用的場合は、Windows 版 Windows Media Player で再生可能であるものに限定します。

\*動画ファイルでのプレゼンテーションがある方はご自身の PC 持込でのプレゼンテーションを推奨いたします。

\*プレゼンテーションにほかのデータ (静止画・動画・グラフなど) をリンクさせている場合は、必ず元のデータとリンク先のデータも保存し、事前に動作確認をお願いします。

\*お預かりしたデータは会期終了後、主催者の責任で破棄いたします。

\*Macintosh をご使用の場合は必ずご自身の PC をお持込下さい。

(3) 会費は 2,000 円です。